

いのまたけんせつ
株式会社 猪股建設

企業プロフィール

所在地 栃木県大田原市

創立 昭和17年(1942年)

業種 総合建設業

従業員数 67人 (2024.1.1現在)



定年・継続雇用

定年年齢 70歳

定年後の継続雇用 定年後は就業規則により一定条件の下、年齢の上限なく継続雇用

現在の最高年齢者 73歳 職務内容：舗装業務の現場監督

年齢別従業員数

●正規従業員 67人

●非正規従業員 0人

60~64歳 8人(11.9%)

65~69歳 5人(7.5%)

70歳~ 6人(9.0%)

事例のポイント

1

制度の整備

定年を70歳に引き上げ、定年後も処遇の変更なく正社員として働ける制度とし、定年退職した他社の人材を積極採用

2

技術・技能継承

ベテラン社員を人材育成の主役と位置づけ、若手の指導を行い、事業の高度化、多様化にも対応

3

人材育成

経験年数と必要スキルを体系化
資格取得費用を全額負担

4

作業環境の改善

現場作業の負担を考慮した体調不良や事故防止の取組み

課題

改善内容・効果

1

活用方針・活用戦略
仕事内容・就労条件
制度の整備

・20代、30代の次世代を担う人材が少ない点が大きな課題となっていた。

経験豊富な高い技術を持った人材が生涯現役で働くことができる職場づくりが必要であると考え、定年70歳、一定条件の下、年齢上限なく継続雇用するよう改訂した。70歳以降も正社員として処遇に変更なく働くことができるため、定年後も継続雇用を希望する社員が増えた。

2

仕事内容・就労条件
技術・技能継承

・技術者の高齢化に伴い、技能継承が求められていた。

技能継承はOJTを基本としており、現場での指導、工事成績評価をフィードバックすることにより、若手の育成に取り組む。

3

評価・処遇
人材育成

・事業の高度化に伴い、高い技術力を維持していくことが必要であった。

若手が能力を発揮するICT技術などの業務に高齢社員を組み合わせることで、高度化、多様化した業務にも対応している。
資格取得を目指す社員に対して、外部講習の受講費用、資格試験の受験費用を会社が負担し、資格取得後は、資格手当を毎月支給することで資格取得を奨励している。

4

仕事内容・就労条件
作業環境の改善

・加齢に伴い体力が低下すると現場作業の負担が大きくなるため、高齢になっても働きやすい職場づくりが求められていた。

夏には熱中症対策として、現場にクーラーボックスを用意し水分補給を行っており、冬には防寒対策として、寒風を通さない構造の防寒作業服を支給している。また、オーバーワーク防止として、1日の休憩時間は90分としている。

「高齢社員の戦力化に向けて、専門家に相談したい・・・！」

70歳雇用推進プランナー・高齢者雇用アドバイザーにご相談ください！

全国に配置されている社会保険労務士・中小企業診断士等の資格をもった専門家が企業に対し、相談・助言・提案などを行っています。詳しくはコチラ

https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/advisory_services.html